

# きぼう

明石市立大久保北中学校 第1学年  
学年通信 第23号  
平成30年6月8日(金)

一日の努力はわずかでも、それが継続されることによって大きな実を結ぶ。

学校ホームページ URL : [http://scwww.edi.akashi.hyogo.jp/~jr\\_okbn/](http://scwww.edi.akashi.hyogo.jp/~jr_okbn/)

## 火曜日は朝集会です！ 成功させよう「朝の学年集会」

大久保北中学校に入学して2か月がたち、中学校生活にも慣れてチャイム前着席、忘れ物点検、班活動、HRでの班討議などがスムーズにできるようになってきました。そして次はいよいよ朝の学年集会のスタートです。朝の集会では225人の生徒が集団で行動し、学年や委員会での取り組みを充実させていきます。もちろん集会ではHR委員会が中心となって、放送委員、保健委員、生活委員などが協力をしてSHRと同じように点検活動などを行います。無言で行動することを意識しましょう。

『HR委員、班長のリーダーの指示だけでは225名全員は動きません。』

リーダーを支えるフォロワーの協力があってこそ集団は1つになって動き始めます。』



### 全体の動きとして

◆8時5分(登校) →8時10分(教室戸締め) →8時15分(集合完了)

- ◆出席確認 (HR委員)
- ◆校歌斉唱 (文化委員)
- ◆健康観察 (保健委員)
- ◆風紀点検 (風紀委員)

◆各クラス発表

クラスの代表者が「テーマ」をもとに文章をつくり、発表します。今週は教育実習生が発表してくれました。



### 今週の発表 「中学生時代のエピソード」

私は、昔から緊張するタイプで、本番に弱く、思い返すと中学時代も失敗してしまうことが多かったです。私は文化祭で歌の伴奏の担当でした。3年生の合唱コンクールをかけた文化祭で、歌の途中、ピアノがとまってしまい、皆が伴奏なしで途中歌うことになってしまいました。終わった後に皆に対して申し訳ない思いと上手く弾けなかった悔

しさから大泣きしてしまったのですが、皆が終わった後「ありがとう、伴奏してくれて」と声をかけてくれ、慰めてくれたことは今でも覚えています。失敗はマイナスなことだけれど、その経験は友達の大事さや、助け合うことの大切さを教えてくれました。私は多くの友達や先生に支えられ、助けてもらいました。そういった経験がいま、先生という職業をめざすきっかけになりました。みなさんもこの3年間で、多くのことに挑戦したり経験してほしいと思います。【先生】



私は中学生生活の3年間でたくさんの事を学び、たくさんの事を経験することができました。中学校生活といえば普段の生活や3大行事の体育大会、文化祭、球技大会、そして今みんなが日々がんばっている部活動があります。当時の私は初めての上下関係や部則や部活動内の人間関係でたくさん悩みました。どうしてあいさつをしても無視されるのだろう。理不尽なことで怒られるのだろう。練習に参加したいのにどうして外周や筋トレ、声出しばかりなのだろう。また同学年の部員ともぶつかり仲間割れになってしまったこともありましたが、でも、ここでいじけてはいけなそうと思い、1年生の仕事完璧にし、チームで一番の声出しをし、私を試合に出してくださいとアピールしました。すると段々と練習に参加させてもらえるようになりました。みんなも今は大変だと思いますが、みんなならがんばれると思います。これからの活躍に期待しています。

【先生】

私の中学生時代は、大好きな友達や先生方に出会い、たくさんの思い出や将来の夢など本当にいろいろなことを得ることができました。

私は中学1年生の時に生徒会選挙で大きな挫折を経験しました。でもその経験をバネにそれから2年間は、クラスや学年のためにHR委員の学年代表として、学校生活を含め行事などに取り組み、他の人ができないような裏側で努力する素晴らしさや達成感を味わえました。私はHR委員の仕事が大好きだったし、本当に楽しい日々でした。卒業する前に、ある先生から「最強のHR委員やった」という言葉を頂き、とても嬉しく、本当に頑張ってきたよかったと感じたことを今でも覚えています。

これからの3年間、素敵な仲間と今しか頑張れないことに全力で取り組んで、2度と忘れない中学校生活にしてください。【先生】

### ★★毎学終了★★

～6月7日

3冊目…

2冊目…

1冊目…